

公共工事の町内業者への優先的発注並びに地元産品の優先的使用を求める決議

公共事業は、交通など社会基盤の整備を促進する、災害の防止などと併せて、地域の経済効果を高めていく、地域経済の活性化や雇用の確保に大きな役割を担っている。

町経済において、公共工事は大きなウエイトを占めており、長期にわたる景気低迷により民間からの受注に多くを望めない厳しい経営状況にある町内業者にとって、公共事業に係る工事等の受注を確保することは、技術力や経営力を向上させるうえで極めて重要であり、そのことが町経済の活性化に寄与することは明らかである。

1. 公共事業の発注に当たっては **町内業者** を優先すること。
2. **町内業者** の下請の活用及び地元産品の優先使用を図ること。

以上決議する。

平成22年9月17日

仁淀川町議会



多目的ホール工事現場 (ゆの森横)

請負契約の締結

契約の方法
指名競争入札
契約金額
5733万円
契約の相手方
(株)西森建設
21年度からの繰越事業

で、林道桐見川白石川線の川又橋の架け替え工事。入札は9月8日に町内8業者で。工期は23年2月20日。(全員 可決)

■21年度(繰越)観光拠点多目的ホール整備工事請負契約の締結

契約の方法
指名競争入札
契約金額
7197万9600円
契約の相手方
大旺新洋(株)高知建築本店

「ゆの森」の駐車場隣接地に、地域資源を活かした観光産業の活性化を推進するため、町の観光拠点として多目的に活用できるホールを整備するもので、建物は、鉄筋コンクリート・一部木造平屋建、床面積243.11㎡。入札は9月8日に、町内の資格を有する2業者と実績のある町外6業者で。工期は23年3月15日。(多数 可決)

反対・片岡

この3件の議案は、議会の議決に付さなければならぬ旨の議決を要するもの。この3件の議案は、議会の議決に付さなければならぬ旨の議決を要するもの。この3件の議案は、議会の議決に付さなければならぬ旨の議決を要するもの。

■過疎地域自立促進計画の策定

過疎地域自立促進特別措置法の失効期限が28年3月31日までの6年間延長されたことに伴い、22年度から27年度までの「過疎地域自立促進計画」を策定するもの。(全員 可決)

■教育委員の任命

住所
仁淀川町竹ノ谷104番地
氏名
大原 彰子



22年9月29日で任期満了となる教育委員会委員の後任として、新たに任命するもの。(全員 同意)

大野敏光教育長 行政報告

学習指導の改善

学力調査

全国学力、学習状況調査は、希望調査を含めて全校80人が調査を受けた。小学校の算数A問題で全国平均を上回ったが、国語A、B問題、算数B問題で全国平均を5ポイント下回っている。

中学校では、国数AB問題とも、全国平均または上回っているが、家庭学習への取り組みや、指導の改善の必要性があると考ええる。

学校再編

町広報に「わが町の教育を考える」を連載し、PTA関係者に7、8月に集ってもらい、再編の意見交換をしたが、今後、PTA、地域、議会の関係者で学校再編検討委員会（仮称）を設置し慎重かつ要点を整理しながら議論を深めたい。

池川自然学園

池川自然学園は、(財)仁淀川町ふるさと体験センターに委託、運営されているが、近年利用者数の減少などで、21年度800万円の委託料で300万円の収蔵不足となり、このままでは、財産を取り崩して運営せざるを得ない状況になっている。

8月に関係者で協議したが、引き続き結論を導くための検討会を持ちたい。

外国語指導助手

外国語指導助手の、モニカさん（4年間）、ザックさん（2年間）が8月契約を終了した。

後任に、アメリカからケイティさんとジェリーさんが着任し、英語学習、国際理解教育のため、意欲的に取り組んでもらいたい。



池川自然学園



研修（西粟倉村）

視察報告

西粟倉村

7月7、8日、岡山県西粟倉村の研修に議員9人が参加した。

西粟倉村は、中国山脈を越せば40分で鳥取市の位置にあり、山の深さは本町に負けないぐらいだった。人口は1600人。合併はしていない。

五十年後の森、百年の森林構想で森林に力を入れている。職員40人のうち専従職員が2人いる。1ha未満の山主が多い所で、作業道造りも苦労しているようだが、2人の職員がまとめ役をし、森林組合が間伐をしている。

FSC森林認証（環境にやさしい林業としての認証）を受け、町の存亡を森林に懸けている。加工施設も構え、モデルハウスの産地住宅を生産している。間伐材を95%使った洋風と和風のモデル

ハウスを見学した。

「森の町内会」では、間伐材を使った和紙を企業が買い、1キロ当たり15円が還付される。

保育料の減免もしている。村内に50戸の空き家を見つけ、50人が移住している。

本町も一日も早く、専従職員を構え、用地交渉に当たると、総意で執行部に要望する。



空き缶回収BOXを設置しました (吾中生徒会)

日記帳

22年	7月5日	議会だより特別委員会	8月3日	議員全員協議会	12日	敬老会 (下名野川)
	7月8日	先進地行政視察 (岡山県西栗倉村)	16日	茶霧湖まつり	15日	吾川・仁淀中体育祭
	16日	第5回臨時議会	24日	郡議員研修会	17日	第6回定例会
	20日	議員全員協議会	25日	議員全員協議会	18日	敬老会 (森)
	21日	議会だより特別委員会	26日	越知町ヘリポート竣工式・祝賀会 (越知町)	19日	敬老会 (長者・高瀬・森山)
	22日	議員全員協議会	30日	議長研修会・県政意見交換会 (高知市)	20日	敬老会 (大崎)
	25日	消防大会	31日	広域議会 (越知町)	24日	国道439号新矢筈トンネル早期実現期成同盟会総会
	28日	議員研修 (高知市)	9月5日	防災訓練	26日	池川小・中、大崎、名野川、長者小運動会
			8日	議会運営委員会		

コラム



空き缶プロジェクト

僕たち生徒会執行部は行事や福祉活動のために空き缶プロジェクトを

行っています。もっとたくさん空き缶を集めるため、一人一人が案を

考え、開かれた学校づくりの会で発表もしました。そして案の一つにあった『新たな回収ボックスの作製と設置』を

し九月一日体育館北側の自転車置場に完成しました。みなさんのおかげでたくさん空き缶が集まっています。これからも空き缶回収にご協力よろしくお願ひします。

吾川中3年 谷 良太

編集後記

朝いつも笑顔で手を振ってくれるかわいいともだち。元気をありがとう。今日も頑張れそう。(大原)

昨年貰った、皇帝ダリアが今年は勢いよく伸びている。開花が楽しみ。(安井)

「乾ちゃん」の鯉のタタキを山梨の次男に送りました。チョウ美味かったの嬉しい便り。(西森(常))

各地で熊の出没が。本町では猪の昼間の活動が見られる。これも異常気象か、異状気性か。(農本)

譲り合いの心で、共に生きる仁淀川町民でありたい。(岡田)

暑い暑いと言っていた夏、彼岸を界にめっきり過ごしやすくなった。中国が少し騒がしい。(藤野)

昔、柿実は下枝は旅人中は持主、上は鳥の物。今は全て鳥獣が、困っている人も動物も。(片岡)